

《VIOLINable-ヴァイオリンの可能性と適合性-》をテーマに、ヴァイオリニストとして活動している毎日には【discovery-発見-】が毎日必ずあります。それは音楽的なものだけではなく、世の中の理や、人生にとって欠かせない喜怒哀楽の感情を覚えて表現すること、

たくさんの方々に支えられ愛情を受けていることに気付くこと、果てしないです。

30歳になる今、その【発見】を通して、尊敬する大切な仲間や、いつも支えてくださるたくさんの方々と、更なる新しい【発見】をベートーヴェンのソナタ全曲を通して皆様と共有出来れば幸いです。

そして、同時にスタートする復興支援プロジェクトを通して、皆様と共に、未来を一緒に創っていく子供達にも【発見】の喜びを伝え、音楽のプレゼントができれば、こんなに希望と愛にうち溢れたものはありません。

師匠からの大切な言葉が、今、このプロジェクトのスタートを勇気づけてくれます。

Don't forget that the audience is searching for an emotional experience, that's why come to hear you - That's why we are all here. - prof. Y. Kless

(聴衆はいつも感動をさがしている、だから演奏を聴きにきている、だから私たちみんながそこに存在する。ヤール・クレス先生)

西本 幸弘【ヴァイオリン】 Yukihiro Nishimoto

Violin

札幌市出身。6才より御殿場にてヴァイオリンを始める。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業、その後、英国王立北音楽院で首席榮譽付ディプロマ取得。同音楽院よりバルビローリ賞をはじめ、多くの褒賞を受賞。英国を拠点に活動し、海外オーケストラとの共演や、ザルツブルグをはじめ世界各地の音楽祭で演奏、著名な演奏家との共演も数多い。

英国にてNISHIMOTO TRIO、イゾラーニ・カルテットそれぞれを結成し、ウィグモアホール(ロンドン)など著名なホールで招待演奏、イギリス・オーストラリア両国国営放送(BBC、ABC)などにも出演した。

2010年日本帰国後、ニュークラシカルオーバークラシックグループ《Rain Cats & Dogs》結成、ユニークな活動は好評を博している。また、同年、自身が掲げる《VIOLINable》をテーマに、ヴァイオリンでの音楽可能性を追求するコンサートプロジェクトを始動。活動の幅は多岐にわたり、多くの映画音楽などのレコーディングに参加し、NHK BS1『列島ニュース』オープニングテーマ曲を演奏。各種施設での訪問ボランティア演奏など、アウトリーチ活動にも精力的に取り組んでいる。多くの国内主要オーケストラでゲストコンサートマスターや客演首席の経験を重ね、2012年、仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスターに就任。

現在、仙台国際音楽コンクール企画推進委員会委員、ふもとのこどもオーケストラ音楽監督、Mt.FUJI交響楽団ミュージックアドバイザーも務める。

ヴァイオリンを上木節子、山崎量子、北本和彦、大谷康子、田中千香土、澤和樹、ヤール・クレス、各氏に師事。

2014年冬よりベートーヴェンソナタ全曲演奏と、東日本大震災復興支援音楽プログラムを合わせたVIOLINable～ディスカヴァリー～を始める。

ブログ 『VIOLINable!!』(<http://ameblo.jp/stefanoconia/>) ツイッター @yukihironishimo



山中 惇史【ピアノ】 Atsushi Yamanaka

Piano

1990年生まれ。7歳よりピアノを、16歳より作曲を始める。漆原啓子、清水高師、ピエール・アモイヤル、矢野顕子各氏と共演、又は委嘱を受けるなど、ピアニスト、作曲家として活動している。小川響子とのデュオで第二回デザインK国際音楽コンクールデュオ部門にてグランプリ受賞。

現在、作曲を鈴木純明、ピアノを江口玲各氏に師事。東京芸術大学大学院修士課程作曲専攻に在学中。指揮科ティーチングアシスタントを務める。